

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成23年11月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	9,910	24,434	1,415		25,849	24,134	1,426	25,560		10,199	
中 部	6,427	20,813	1,111	560	22,484	20,560	1,624	22,184		6,727	
近 畿	7,477	17,000	1,208	57	18,265	17,095	1,208	18,303		7,439	
九州四国中国	2,505	3,531	198		3,729	3,659	198	3,857		2,377	
計	26,319	69,710		617	70,327	65,448	4,456	69,904		26,742	
前年同月比%		99.3						98.9		105.8	

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	825	4,762	1,229	84	6,075	4,682	1,308	5,990		910	
合 金 地 金	24,102	57,230	1,704	56	58,990	56,877	1,712	58,589		24,503	
ビ レ ッ ト	5	645			645	645		645		5	
母 合 金	938	984	896	420	2,300	1,044	1,333	2,377		861	
ベースメタル	449	2,157	103	57	2,317	2,200	103	2,303		463	
そ の 他											
計	26,319	65,778	3,932	617	70,327	65,448	4,456	69,904		26,742	

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	18,180 (93.6)	40,106 (100.2)	4,947 (96.3)	1,693 (117.0)	2,787 (112.7)	2,191 (101.0)				69,904 (98.9)	

() 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成23年11月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	4,039		4,788		905		5,693	5,213	50	301		351	-4	4,164
ベースメタル	15,868	8,285	7,161	135			15,581	16,294	238	25	50	313	-1	14,841
アルミくず	6,099	7,564	164				7,728	7,306	297			297		6,224
合金板系統	17,432	24,250	343	2,872			27,465	23,854	2,711	257		2,968	+42	18,117
合金くず 鋳物系統	13,759	21,571	1,663	477			23,711	23,129	101	220		321	+13	14,033
ドロス・灰	1,523	5,313		141		121	5,575	5,251	306	36		342		1,505
金属珪素	2,625		4,187		17		4,204	3,998	20	2		22	+3	2,812
その他	869	937	136	115	1		1,189	1,127	28	47		75	+5	861
計	62,214	67,920	18,442	3,740	923	121	91,146	86,172	3,751	888	50	4,689	+58	62,557

- 注1) 生産・出荷の前年同月比マイナスは、生産は平成23年8月以来3ヵ月ぶり、出荷は同7月以来4ヵ月ぶり。
 タイ洪水によるタイからの部品調達に支障が出たことで、一部自動車メーカーが生産調整を余儀なくされた影響と思われる。
- 注2) 前月比で見ると、生産は 95.0%、出荷は 95.9%。
- 注3) ダイカスト向け出荷が前年同月比微増に対し鋳物向け出荷がマイナスとなったのは、平成22年11月の出荷実績(鋳物:前年同月比107.7%、ダイカスト:101.4%)が影響したものと思われる。
- 注4) 平成23年12月の生産・出荷は、いずれも前年同月比プラスが予想される。